

# グリーン調達マイスター@Air® トライアル版 サービス利用規約

## 第1章 総 則

### (目的)

第 1 条 グリーン調達マイスター@Air® トライアル版サービス利用規約（以下本規約と称します）は、UEL 株式会社（以下当社と称します）が、第2条第1号に定める本サービスを契約者に提供する場合の基本的な契約事項を定めることを目的とします。

### (用語の定義)

第 2 条 本規約において使用される用語の定義は次の各号のとおりとします。

- (1) 「本サービス」とは、インターネット等の通信回線を通じてデータ・センタから当社が契約者へサービス仕様書に定める機能を提供する「グリーン調達マイスター@Air® トライアル版サービス」をいうものとします。
- (2) 「サービス仕様書」とは、本サービスの提供内容、提供範囲、提供方法、提供水準、利用時間帯その他の諸条件が記載された文書を総称していうものとします。
- (3) 「契約者」とは、本規約に同意のうえ、本サービスを利用する個人をいうものとします。
- (4) 「ユーザ ID」および「ユーザパスワード」とは、契約者が本サービスを利用するにあたってのログイン ID およびパスワードをいうものとします。
- (5) 「データ・センタ」とは、契約者に本サービスを提供するために、当社が任意に指定する施設であり、サーバ、その他のハードウェアならびに通信設備等から構成される施設をいうものとします。
- (6) 「利用開始日」とは、契約者が本サービスを利用できる状態になる日として当社により定められた日をいうものとします。
- (7) 「サービス利用期間」とは、本規約にもとづく本サービスの利用期間をいうものとします。
- (8) 「クライアント機器等」とは、契約者が本サービスを利用するにあたって契約者が所有し、またはリースを受けもしくは賃借するネットワーク通信機器、PC、サーバ、その他のハードウェアおよびソフトウェア等を総称していうものとします。
- (9) 「秘密の質問と答え」とは、ユーザパスワード失念時に本人確認をするために、契約者の初回ユーザパスワード設定時に登録する項目をいうものとします。

### (本規約の適用)

第 3 条 本規約は本サービスの一切に適用されるものとします。

2. サービス仕様書は、本規約の一部を構成するものとします。

### (本規約等の変更)

第 4 条 当社は、契約者の承諾を得ることなく、第5条にもとづく契約者への通知により、いつにても本規約（サービス仕様書を含む）の内容を変更できるものとします。

(契約者に対する通知)

第 5 条 当社の契約者に対する通知は、次の各号のいずれかの方法をもって行われるものとします。

- (1) 契約者の電子メールアドレスへの電子メールの送信
  - (2) 本サービスに関するウェブサイトへの掲載
  - (3) 契約者への文書の郵送
  - (4) 前各号の他、当社が適当と判断する方法
2. 前項の通知は、当社による電子メールの送信、ウェブサイトへの掲載または文書の郵送（投函）をもって効力を生じるものとします。

## 第 2 章 サービス

(本サービスの内容・範囲)

第 6 条 本サービスの提供内容、提供範囲、提供方法、提供水準、利用時間帯その他の諸条件は、サービス仕様書に記載のとおりとします。

2. 本サービスに係るコンサルティング・サービス、カスタマイズサービス、導入・設定サービスおよびシステム開発サービス等サービス仕様書に規定外のサービスについては本サービスに含まれないものとします。
3. 契約者は、本サービスがインターネット等の通信回線を通じてデータ・センタから非独占的に提供されるサービスであり、クライアント機器等の性能、または通信環境もしくはデータ・センタの利用状況等により本サービスの可用性、通信速度、レスポンス等が変化するサービスであることを了解するものとします。

(本サービスの利用申込手続)

第 7 条 本サービスの利用を希望する者（以下利用希望者と称します）は、当社所定の手続きに従い、本規約に同意のうえ、本サービスの利用申込を行うものとします。

2. 利用希望者は、前項の利用申込に対する当社からの承諾の通知が行われた時点で利用手続が完了するものとし、以後、契約者として本サービスの利用を行うことができるものとします。なお、ユーザ ID は、利用申込時に登録された電子メールアドレスとし、ユーザパスワードは、当社からの承諾の通知内容に従い、契約者が当社所定の手続きにより登録するものとします。
3. 当社からの利用承諾の通知は、契約者の電子メールアドレスへの電子メールの送信により行います。
4. 当社は、利用希望者が次の各号の一に該当する場合、当社の判断により、本サービスの利用申込を承諾しない場合があります。
  - (1) 第 1 項に定める当社所定の手続きによらずに利用申込を行った場合
  - (2) 過去に本サービスを利用したことがある場合
  - (3) その他当社が不適切と判断した場合

(本サービスの対価)

第 8 条 本サービスの対価は無償とします。

(本サービスの利用期間、失効および利用期間の延長)

第 9 条 利用開始日は、第 7 条第 2 項にもとづく当社からの承諾の通知日とし、サービス利用期間は、利用開始日から 70 日間とします。

2. 契約者が、当社所定の手続に従い、サービス利用期間延長の申し出をした場合には、サービス利用期間を当社指定の期間延長するものとします。ただし、当社の判断により、サービス利用期間の延長を承諾しない場合があります。

(本サービスに対するアンケート回答)

第 10 条 契約者は、サービス利用期間満了後（サービス利用期間を延長した場合には延長期間満了後）、当社所定の手続きに従い、本サービスに関するアンケートに回答するものとします。

(本サービスの中断、終了)

第 11 条 当社は、当社の判断により、いつにても、本サービスを中断、終了させることができるものとします。

2. 前項の本サービスの中断、終了により、契約者またはその他の第三者に損害が生じた場合であっても、当社はいかなる責任も負わないものとします。

(再委託)

第 12 条 当社は、本サービスに係る作業の全部または一部を、第三者に再委託（本規約において再々委託以降を含み、以下再委託先と称します）できるものとします。

2. 前項の場合、当社は、本規約にもとづき当社が負担する義務を当社の責任において当該再委託先に課すものとします。

(サービスレベルアグリーメント)

第 13 条 当社は、サービスの提供水準として、サービス仕様書記載のサービスレベルの基準を満たすよう、商業的に合理的な努力を払って本サービスを提供するものとします。

2. 当社は、サービスレベルを、本規約にもとづく本サービスの内容を変更しない範囲で、変更できるものとし、当社指定日をもって変更後のサービスレベルが適用されるものとします。
3. サービスレベルは、本サービスに関する当社の努力目標を定めたものであり、サービス仕様書に記載するサービスレベル指標値を下回った場合でも、当社は損害賠償その他いかなる責任も負わないものとします。
4. サービスレベルは、本規約で除外されているサービスおよび免責事項に起因して生じたものには適用されないものとします。

### 第 3 章 契約者の義務

(禁止事項)

第 14 条 契約者は、本サービスを利用するにあたり、次の各号に規定の事項を行ってはならないものとします。

- (1) 当社または第三者の著作権、特許権、実用新案権、商標権、意匠権その他の知的財産権（以下知的財産権と称します）を侵害する行為、またはそのおそれのある行為
- (2) 本サービスの内容や本サービスにより利用しうる情報を改竄または消去する行為
- (3) 本規約に違反して、第三者に本サービスを利用させる行為
- (4) 法令もしくは公序良俗に違反し、または当社もしくは第三者に不利益を与える行為
- (5) 他者を差別もしくは誹謗中傷し、またはその名誉もしくは信用を毀損する行為
- (6) 詐欺等の犯罪に結びつきまたは結びつくおそれのある行為

- (7) わいせつ、アダルトコンテンツ、児童ポルノまたは児童虐待にあたる画像、文書等を送信する行為
  - (8) 無限連鎖講を開設し、またはこれを勧誘する行為
  - (9) 第三者になりすまして本サービスを利用する行為
  - (10) ウィルス等有害なコンピュータ・プログラム等を送信または掲載する行為
  - (11) 無断で第三者に広告、宣伝もしくは勧誘の電子メールを送信する行為、または第三者が嫌悪感を抱く、もしくはそのおそれのある電子メール（嫌がらせ電子メール）を送信する行為
  - (12) データ・センタや通信回線に過大な負荷を生じさせる行為、その他本サービスの運営に支障を及ぼす行為
  - (13) リバース・エンジニアリング、データコンパイル、逆アセンブルおよびそれに類する行為
  - (14) 第三者の財産、プライバシーまたは肖像権を侵害または侵害するおそれのある行為
  - (15) 本サービスの利用に際し、ウェブアクセス以外の方法でアクセスする行為
  - (16) ソースコードにアクセスする行為
  - (17) 本規約に違反する行為、またはそのおそれのある行為
  - (18) 前各号の趣旨に照らし、当社が不適切と判断した行為
2. 契約者は、前項各号のいずれかに該当する行為がなされたことを知った場合、または該当する行為がなされるおそれがあると判断した場合には、直ちに当社に通知するものとします。
  3. 当社は、本サービスの利用に関して、契約者の行為が第1項各号のいずれかに該当するものであること、または契約者の提供した情報が第1項各号のいずれかの行為に関連する情報であることを知った場合、事前に契約者に通知することなく、本サービスの全部または一部の提供を一時停止し、または第1項各号に該当する行為に関連する情報を削除することができるものとします。ただし、当社は、契約者の行為または契約者が提供または送受信する情報（第17条のデータ、コンテンツを含む）を監視する義務を負わないものとします。

#### （ユーザ ID とパスワード等の管理）

- 第 15 条 契約者は、ユーザ ID、ユーザパスワードならびに秘密の質問と答え（以下併せて ID 等と称します）を厳重な注意をもって管理（パスワードの適宜変更を含む）するものとし、第三者に開示してはならないものとします。
2. ID 等の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等により生じた損害について、当社はいかなる責任も負わないものとします。
  3. 契約者は、ID 等を失念した場合、または第三者に使用されていることを知った場合には、当社所定の手続きに従ってユーザパスワードのリセットを行うものとします。ただし、当該ユーザ ID によりなされた利用は、契約者によりなされたものとみなし、契約者は、本サービスにもとづく当社に対する一切の債務を免れることはできないものとします。

#### （クライアント機器等の設置および維持）

- 第 16 条 契約者は、サービス仕様書の定めに従い、自らの負担と責任においてクライアント機器等を設置するものとします。
2. 本サービスの利用にあたり必要となる通信回線利用料その他これに係る諸経費は、契約者が負担するものとします。
  3. 契約者は、本サービスの利用にあたり、自らの負担と責任においてクライアント機器等を正常に稼働させるよう維持したうえで、本サービスを利用するものとします。

## (データの管理)

- 第 17 条 契約者は、本サービスの利用に伴い当社のデータ・センタとの間で送受信される、またはその他何らかの方法で当社と契約者間で授受される契約者に関するデータ（以下データと称します）について、自らの負担と責任においてバックアップを行うものとします。
2. 契約者は、データの内容の適切性を自らの責任において判断のうえ、本サービスを利用するものとします。
  3. 本サービスの利用に起因するデータの滅失または損傷については、当社はいかなる責任も負わないものとします。
  4. 当社は、本サービスが終了した場合、データ・センタに蓄積された契約者に関するデータを消去するものとします。
  5. 当社は、必要であると判断した場合に、データの内容を確認することがあります。

## (情報や資料等の提供)

- 第 18 条 契約者は、当社からの要請がある場合、本サービスの履行に必要な情報または資料等（以下併せて資料等と称します）を無償で当社に提供するものとします。
2. 当社は、本サービス遂行上必要な範囲内で資料等を利用できるものとします。
  3. 本サービスの履行にあたり、契約者の事務所等で当社が作業を実施する必要がある場合、契約者は当該作業実施場所（当該作業実施場所における必要な機器、設備等作業環境を含む）を無償で当社に提供するものとします。
  4. 契約者が提供した資料等の誤り、または作業実施場所の提供遅延等によって生じた本サービスの履行遅滞等について、当社はその責を負わないものとします。

## 第 4 章 その他

## (知的財産権の取扱い)

- 第 20 条 契約者は、利用契約にもとづいて、本サービスを利用することができるものであり、本サービスに関する知的財産権を取得するものでないことを承諾するものとします。
2. 契約者は、当社または当社への権利許諾者の知的財産権に係る権利表示および説明を変更してはならないものとします。
  3. 契約者が、本サービスを利用するにあたり、第三者から知的財産権を侵害するとして何らかの訴え、異議、請求等（以下併せて紛争と称します）がなされた場合、契約者はすみやかに紛争の事実を当社に通知するものとし、当社および当社への権利許諾者は契約者と協議のうえ、当該第三者との紛争を処理することができるものとします。なお、契約者は当社または当社への権利許諾者に必要な権限を委譲するとともに、必要な協力を行うものとします。
  4. 契約者は、本サービスの利用に伴い、当社および原権利者の知的財産権を侵害した場合には、当社および原権利者へその損害を賠償するものとします。

## (保証)

- 第 21 条 当社は、明示・黙示を問わず、本サービスに関して一切の保証（正確性、完全性、有用性、最新性、商業的な利用可能性、特定目的への適合性または特定結果の実現性を含むが、これに限定されないものとします）も行

わないものとしします。

(損害賠償)

第 22 条 当社は、当社の責めに帰すべき事由により、本サービスおよび本サービスの利用に起因して契約者が被った損害について、債務不履行責任、不法行為責任、その他の法律上の請求原因の如何を問わず、いかなる場合においても当社は損害賠償責任を負わないものとしします。

(免責)

第 23 条 当社は、本サービスに関して、本規約に定めるもの以外の責任および義務を一切負わないものとしします。

(輸出管理等)

第 24 条 契約者は、本サービスを日本国外で利用する場合には、日本国の「外国為替及び外国貿易法」等輸出に関する関連法規その他適用される一切の国内外の法令への準拠について自ら責任を負うものとしします。

(本規約の有効性等)

第 25 条 法律の規定または裁判所の判断により本規約の一部が無効または適用不可能とされた場合であっても、それによって本規約の他の部分の有効性や適用可能性は影響を受けないものとし、法律により許容される範囲内で法的強制力を有するものとしします。

2. 当社または契約者が相手方による本規約の規定の遵守を強制せず、または要請をしなかったとしても、当該規定を放棄したとはみなされず、当該規定その他の規定を強制する権利になんら影響を与えないものとしします。

(準拠法および提供地域)

第 26 条 本規約の成立、効力、解釈および履行については、日本国の法令に準拠するものとしします。

(管轄裁判所)

第 27 条 本規約に関し紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

(協議)

第 28 条 本規約に定めのない事項または本規約の履行につき疑義を生じた場合、契約者および当社は誠意をもって協議し、円満解決を図るものとしします。

附 則 (2022 年 4 月 25 日)

本規約は、2022 年 4 月 25 日より発効するものとしします